入学式告辞 2025年4月6日

新入生の皆さん、入学おめでとうございます。

教職員並びに在校生一同、心から歓迎いたします。

ご列席いただきました保護者の皆様にも、本日ここにご子息ご令嬢様の晴れの日を迎えられますこと、心よりお祝い申し上げます。また、都城市の西川様はじめ、ご来賓の皆様にもご多忙な中ご参列賜り、ありがとうございました。

本日、お祝いの日ですが、これから始まる本校での学びの日々の中で、私が皆さんに身につけていただきたいと思う「3つの力」についてお話します。

一つ目は、「人を感動させる力」です。

これは、何もスーパーマンのような力を求めているわけではありません。スポーツでも音楽でも書道でも、勉強に関することでも、それ以外でもなんでも構いません。皆さんの得意とすることをより一層極めるべく一所懸命に取り組んでください。その皆さんの一所懸命生きる姿にきっと誰かが感動します。

二つ目は、「人を元気にする力」です。

高専は、戦後、日本の発展に貢献できる人を育てるという目的で設置されました。別の言い方をすれば、日本を元気にするために設置されました。本校で学び知識や技術を身につけることで、皆さんには、そうした社会を元気にする力が備わります。

もちろん、そのためには、自分自身が健康で元気でないといけません。心と体の健康に気をつけて、誰かを元気にする力を身につけてください。

そして、3つ目は、おそらく、この力を身につけることが何より難しく、しかし、最も大切な力ですが、「人を許す力」です。

社会では、いろいろなことが起きます。人生、いろいろなことがあります。きっと、腹立たしいこともあります。そんな時、安易に「許してあげなさい」とか「妥協しなさい」と言っているではありません。

社会で理不尽なことが起きる時には、必ずその理由があります。

目の前の人腹立たしい言動をする時、その人も「何がしかの問題を抱えながら一生懸命に生きている」、ということがあります。

なぜ、こんなことが起きるのか、目の前で起きていることの原因を考える、あるいは、目の前の人言動のその背景にあるもの考える。その上で、上手にコミュニケーションする術を身につけ、許すことができるような力を身につけて

頂きたいということです。

ぜひ、これらの3つの力「人を感動させる力」「人を元気にする力」そして、「人を許す力」を身につける努力をして、無事、本校を卒業する日を迎えてください。

いうまでもなく本校への入学が人生のゴールではありません。次のステージは人それぞれです。しかし、ぜひ、本日一緒に入学したクラスメートが全員一緒に卒業する日を目指してください。まわりの人を思いやる。誰かのために汗を流し、共に涙を流せる人になる。それが、皆さんが、平和な社会を創る信頼される人になるための本校における学びの根本です。

結びになりますが、皆さん、将来の夢を描いていますか。

ぜひ、大いなる夢に向かって、これから始まる研鑽の日々を乗り越えて下さい。私たち教職員も全力で皆さんの夢の実現に向けて伴走させていただきます。

皆さんの高専生活が充実したものとなりますよう心より祈念して、入学の日の告辞といたします。

令和7年4月6日

独立行政法人 国立高等専門学校機構
都城工業高等専門学校

校長 田村 隆弘